



# 平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月9日

上場会社名 テイカ株式会社  
 コード番号 4027 URL <http://www.tayca.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 名木田 正男

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 山崎 博史

TEL 06-6208-6404

四半期報告書提出予定日 平成29年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	10,488	12.2	1,603	6.2	1,673	13.7	1,137	13.0
29年3月期第1四半期	9,349	1.5	1,509	20.5	1,471	9.4	1,006	9.4

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 1,569百万円 (26.1%) 29年3月期第1四半期 1,244百万円 (92.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	24.19	
29年3月期第1四半期	21.32	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	55,049	40,536	73.2	856.85
29年3月期	53,975	39,224	72.3	829.60

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 40,295百万円 29年3月期 39,014百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		6.00		6.00	12.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		7.00		14.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「-」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は7円となり、1株当たり年間配当金は14円となります。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,000	14.9	3,000	8.4	3,000	10.1	2,000	5.4	42.53
通期	43,000	12.4	6,100	4.2	6,100	2.2	4,200	3.2	178.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であります。平成30年3月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益については、当該株式併合の影響を考慮しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	51,428,828 株	29年3月期	51,428,828 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	4,401,285 株	29年3月期	4,400,485 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	47,027,543 株	29年3月期1Q	47,235,333 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

#### (株式併合後の配当及び連結業績予想について)

当社は、平成29年6月28日開催の第151回定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であります。なお、株式併合考慮前に換算した平成30年3月期の配当予想および連結業績予想は以下のとおりとなります。

- 平成30年3月期の配当予想  
1株当たり配当金 第2四半期末 7円(注1) 期末 7円(注2)
- 平成30年3月期の連結業績予想  
1株当たり当期純利益 第2四半期末(累計) 42円53銭 期末 89円31銭

(注1)第2四半期末の配当は、株式併合実施前の株式数に対して支払われます。

(注2)株式併合考慮前に換算した配当額です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景として緩やかな回復基調が続いているものの、新興国経済の減速や海外の政治情勢不安などの影響により、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは国内外での新規市場の開拓や既存取引先との関係強化などを積極的に推進するとともに、製造原価の低減、経営全般にわたる効率化を推進し、収益の向上に取り組んでまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、汎用用途の酸化チタンや機能性用途の表面処理製品の販売が引続き好調に推移しましたこと、またその他製品も概ね予想通りとなりましたことなどにより、売上高は104億8千8百万円（前年同期比12.2%増）、営業利益は16億3百万円（前年同期比6.2%増）、経常利益は16億7千3百万円（前年同期比13.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億3千7百万円（前年同期比13.0%増）となりました。

セグメント別の業績につきましては、酸化チタン関連事業の売上高は57億8千2百万円（前年同期比9.9%増）、その他事業の売上高は47億5百万円（前年同期比15.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産総額は、550億4千9百万円（前連結会計年度末比10億7千3百万円増加）となりました。これは主に、現金及び預金が6億3千4百万円、投資有価証券が7億2千2百万円、それぞれ増加し、原材料及び貯蔵品が2億7千2百万円減少したことによります。

負債合計は、145億1千3百万円（前連結会計年度末比2億3千7百万円減少）となりました。これは主に、未払法人税等が6億2千8百万円減少したことによります。

純資産合計は、405億3千6百万円（前連結会計年度末比13億1千1百万円増加）となりました。これは主に、利益剰余金が8億5千5百万円、その他有価証券評価差額金が5億1百万円、それぞれ増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成29年5月12日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	12,693	13,328
受取手形及び売掛金	11,498	11,757
商品及び製品	4,380	4,303
仕掛品	535	530
原材料及び貯蔵品	1,956	1,683
その他	497	513
流動資産合計	31,561	32,116
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	4,242	4,203
機械装置及び運搬具(純額)	5,118	4,975
その他(純額)	2,145	2,145
有形固定資産合計	11,507	11,324
無形固定資産	49	46
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	10,067	10,790
その他	812	795
貸倒引当金	△23	△23
投資その他の資産合計	10,857	11,562
固定資産合計	22,414	22,933
資産合計	53,975	55,049

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,859	4,030
短期借入金	662	696
未払法人税等	1,091	462
賞与引当金	367	189
その他	2,944	3,185
流動負債合計	8,925	8,563
固定負債		
長期借入金	1,055	980
環境対策引当金	12	12
退職給付に係る負債	3,188	3,159
その他	1,569	1,797
固定負債合計	5,825	5,949
負債合計	14,751	14,513
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,855	9,855
資本剰余金	6,766	6,766
利益剰余金	19,204	20,060
自己株式	△1,780	△1,780
株主資本合計	34,047	34,902
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,104	5,605
繰延ヘッジ損益	△42	△57
為替換算調整勘定	116	51
退職給付に係る調整累計額	△211	△206
その他の包括利益累計額合計	4,967	5,392
非支配株主持分	209	240
純資産合計	39,224	40,536
負債純資産合計	53,975	55,049

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	9,349	10,488
売上原価	6,503	7,449
売上総利益	2,846	3,038
販売費及び一般管理費	1,337	1,435
営業利益	1,509	1,603
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	66	81
その他	15	14
営業外収益合計	82	96
営業外費用		
支払利息	8	7
為替差損	109	7
その他	2	10
営業外費用合計	120	25
経常利益	1,471	1,673
特別損失		
固定資産除却損	31	34
特別損失合計	31	34
税金等調整前四半期純利益	1,440	1,639
法人税、住民税及び事業税	316	424
法人税等調整額	107	72
法人税等合計	423	496
四半期純利益	1,016	1,142
非支配株主に帰属する四半期純利益	9	5
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,006	1,137

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	1,016	1,142
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	309	501
繰延ヘッジ損益	△20	△15
為替換算調整勘定	△69	△64
退職給付に係る調整額	8	4
その他の包括利益合計	228	426
四半期包括利益	1,244	1,569
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,243	1,563
非支配株主に係る四半期包括利益	1	5



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	酸化チタン 関連事業	その他 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,262	4,086	9,349	—	9,349
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	136	136	(136)	—
計	5,262	4,223	9,485	(136)	9,349
セグメント利益	971	538	1,509	(0)	1,509

(注) 1. セグメント利益の調整額△0百万円は、セグメント間取引消去額によるものです。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	酸化チタン 関連事業	その他 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,782	4,705	10,488	—	10,488
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	135	135	(135)	—
計	5,782	4,841	10,624	(135)	10,488
セグメント利益	1,102	499	1,602	1	1,603

(注) 1. セグメント利益の調整額1百万円は、セグメント間取引消去額によるものです。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。